

平成 25 年 8 月 9 日

「第8回光通信工事技能競技会」で金メダルを受賞

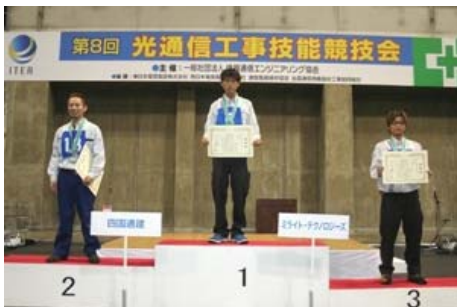
7月31日に開催された「第8回光通信工事技能競技会（主催：一般社団法人 情報通信エンジニアリング協会（以下、「ITEA」）、於：ポートメッセなごや（名古屋市）」にて、「複合設備施工競技」に出場した当社 代表 棚橋 教雄選手が優勝し、金メダルを受賞したほか、3種目全てにおいて第6位までに入賞、今年新設された総合部門では準優勝となるなど、出場18社計54選手の中で優秀な成績をおさめました。

「光通信工事技能競技会」は、時代のニーズに沿った競争力の源泉として施工の安全確保や品質向上、エンジニアリング力の強化、人材育成等の取り組みを通じた日本のICTを支える情報通信基盤の構築・整備等への貢献をめざすITEAの主要な取り組みのひとつとして、2005年より開催されています。

当社では、現場技術者に対する人材育成が安全作業、技術及び品質の向上へ繋がる事業運営上の最重要課題として日頃より積極的に取り組んでおります。競技会への参加を通じ、さらなる現場力のアップを図ることにより、今後とも安全・安心、高品質なサービスの提供に努めてまいります。



複合設備施工競技 優勝
（株）ミライト・テクノロジーズ 棚橋 教雄 選手



複合設備施工競技表彰式
優勝の棚橋選手(中央)



光アクセス設備施工競技 第5位
（株）ミライト・テクノロジーズ 松本 恭祐 選手



光サービス開通施工競技 第6位
（株）ミライト・テクノロジーズ 池田 圭祐 選手

※ 情報通信エンジニアリング協会HPに関連記事（ダイジェスト映像有り）がございます。

関連記事URL：<http://www.itea.or.jp/topics/kyougikai.html>